

聖愛

二月号

原町聖愛保育園
二〇〇九年二月一日発行

雪が降るのを楽しみにしている子どもたちは、雪が降らなくて残念です。しかし、園庭で、氷や霜柱をみつけた子どもたちは、手にとつてみたり、踏んでみたりしながら、音や感触を楽しんでいます。

保育の現場から (161)

作る楽しみ

十一月から、ほし組の子どもたちは、自分で使うマフラーを編み始めました。完成までは出来具合を何度も眺めたり、友達と形や長さ、色、大きさなどを比べたりしながら、毎日少しづつ編み進めているようです。中には集中して、一気に編み上げて家族や先生の分まで、何作も作る子どももいます。

マフラーを編むことは、首に巻いて使うという最終的目的をきちんともつて取り組んでいることですが、なにせ使っているものは細い毛糸です。一本ずつ重ねていっての変化は、そう急激に変わるものではありません。しかし子どもたちは、今、手元で少しづつ形を変えて変化していくことへ、期待できることが嬉しいようです。

この、やつてすぐには変わらないことがかえって、期待を膨らませ集中して作業する気持ちを持続させているようにも感じます。

ほし組くらいの年齢になると、自分のやることに意味があることを理解し、納得して気持ちを向けることが出来ます。また、「昨日の続きをやる」、「早く仕上げたい」と計画性を持ち、「○○ちゃん(さん)は喜んでくれるかな?」と相手を思いやる気持ちを抱きながら取り組む姿もあります。(世代間交流事業でお訪ねしたお家の方にも、プレゼントをして喜んでいただきました。子どもたちは、喜んでもらえたということがとても嬉しかったようで、友だち同士で顔を見合わせながら何度も、「喜んでたね」と話していました。)

作る楽しさは、そのことだけの楽しみだけでなく、その過程にもそれぞれの喜びがあって、さらなる期待や意欲を引き出し、嬉しい気持ちに満たしてくれます。ましてやそのやることに目的や相手がある場合はもつとでしょう。ですから、子どもたちには、このような経験をいっぱいできるようにしていきたいと思っています。

園長 遠藤美保子

2月の保育目標

主題 0、1、2歳児「いっしょに」 3、4、5歳児「信じる」

暗証聖句「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。

また隣人を自分のように愛しなさい。ルカによる福音書 10章 27節

| 保育目標 | | 活動 | 保育者の配慮 |
|-----------------|---|---|---|
| てんし 0歳児 | ・保育者や友だちと一緒に、やりとりや真似て遊ぶ事を楽しむ。 | ・散歩 ・斜面登り下り ・ボール遊び ・なぐり描き ・見立て遊び(段ボールのおうち、ままごと) | ・模倣遊びを楽しみながら、保育者が仲立ちとなって他の子との関わりが広がる場を大切にする。 ・いろいろな遊びを通して、指先や腕全体を動かして遊べるように、保育者も一緒に楽しみながら手助けをする。 |
| つばみ 1歳児 | ・友だちと一緒に遊ぶ事を喜ぶ。 | ・段ボールハウス遊び ・しっぽとりゲーム ・かけっこ ・人形あそび(お母さんごっこ) ・小麦粉粘土遊び ・なぐり描き | ・友だちがやっている事を意識する時なので、簡単なやり取りをして楽しめる遊びを準備し、働きかける。 ・遊びを提供する時は製作の段階から一緒にやるようにし、子どもがやってみたいという思いが自然に出るようにする。 |
| はな 2歳児 | ・友だちと一緒に、一つの遊びを繰り返し楽しむ。 | ・かくれんぼ ・かごめかごめ ・だるまさんが転んだ ・長縄跳び ・相撲 ・ケンケンバ ・折り紙遊び ・指先を使った遊び | ・友だちと関わりながら、一つの遊びを共有し、楽しさを感じられるように、保育者も一緒に行うが、介入しすぎないようにする。 ・一人ひとりの身辺自立を見直し、出来ることと一緒に喜び、自信につなげ、出来ないことへ取りかかりのきっかけにする。 |
| 3歳児 ファミリークラス | ・喜んで話しを聞き、興味や関心を広げて遊ぶ。 | 《室内》 ・小枝のペンダント…① ・リリアン ・マフラー作り …② ・機織り ・小袋作り ・長寿荘プレゼント作り…⑤ 《戸外》 ・だるまさんが転んだ ・しっぽ取りゲーム ・長縄跳び、縄跳び ・雪遊び ・ルール遊び…③ ・陣取り、ドッヂボール…④ | ・色を選んで、美しさを体験したり、繰り返しできる模様の面白さを体験できるようにし、作りだす楽しさを引き出せるようにする。…① ・友だちとの関わりの中で、一人ひとりのアイディアを互いに認め合えるように見守り、それぞれに自分を發揮できるようにする。 ・個人差を考慮し、一つの事に集中して取り組めるよう、目標を決めたり、目安を伝えたりしながら援助する。また、仕上がった時の喜びを皆で共有できるように、環境を整える。…② ・友だちとの遊びの中で、自ら考えた事を発言するなど積極的に集団遊びに参加できるよう、子ども同士のやりとりを大切にし、見守っていく。…③ ・自分自身で状況判断し、行動ができるよう、大人が先行しないように留意する。…④ ・結果判断で終わらず、それが次への活動や生活意欲に繋がるよう、見守り援助する。 |
| 4歳児 5歳児 | ・経験を通してイメージをふくらませながら楽しんだり、友だちと共有し合って交友関係を広げる。 ・様々なことを最後までやり遂げ、達成感や満足感を味わう。 | | |

◎2月の予定◎

| 日付 | 園の行事 | 職員の予定 |
|-------|------------------------------------|---------------|
| 2(月) | しゃりん梅訪問 | |
| 3(火) | 節分お楽しみ会 | |
| 4(水) | インターナシップ(小高工)~6日 子育てサークル(ハイポ-G) | 職員会議 |
| 5(木) | 小人の音楽会 原町第一中学校保育体験 | 構造化会議 |
| 6(金) | | ほれん役員会 |
| 7(土) | 2009年度入園説明会 | |
| 9(月) | 久米本先生指導 起震車体験(つき組) | |
| 10(火) | 合同礼拝(4、5歳児) | 聖書研究 タラントの会 |
| 11(水) | 建国記念日(休園) | |
| 12(木) | ポップコーン | 企画会議 |
| 13(金) | 保育参観・給食参観・食育体験 | |
| 14(土) | | 相双支部総会・保育研究大会 |
| 16(月) | 避難訓練 | |
| 17(火) | 長寿荘訪問(スポーツ大会) | 聖書研究 めぐみの会 |
| 18(水) | 原町第一中学校保育体験 子育てサークル(ハイポ-G) | マネージャー会議 |
| 19(木) | 小人の音楽会 | 園内研修 |
| 20(金) | しゃりん梅訪問 久米本先生指導 | |
| 23(月) | 愛情弁当の日 | |
| 24(火) | 久米本先生指導 食育体験(漁場見学) | |
| 25(水) | 原町第一中学校保育体験 子育てサークル(アーランG) | 給食会議 |
| 26(木) | ポップコーン | |

○節分お楽しみ会 2月3日(火) 対象:全園児

～節分について～

節分とは、もともと季節の変わり目で「立春」、「立夏」、「立秋」、「立冬」の前日のことを言います。昔の暦では春から新しい年が始まったため立春の前日は、一年の最後の日として特別な日として特別な意味を持つようになりました。

また、この日に豆をまくのは、豆に宿った穀物の靈の力で悪を追い払うことができたと考えられていたからです。

「鬼は外」の鬼は、私たちの心の中にある、醜いもの、罪なるものであるかもしれません。

豆まきをしてそうしたものを勢いよく追い払い、明るく清い心で春を迎えましょう。



[礼拝、お楽しみ会]

☆ねらい・節分の由来を知り、体や心についた悪いものを追い出す習慣を知る。

・季節の移り変わりを知る。

☆礼拝 10:00～

☆お楽しみ会 10:15～(ホールにて)

ペーパーサート「泣いた赤おに」・ゲーム
うた「鬼のパンツ」「まめまき」など

※お楽しみ会終了後、各クラスで豆まきをします。

○長寿荘訪問「スポーツ大会」 2月17日(火) 対象:つき組

長寿荘主催のスポーツ大会に、つき組の子どもたちが招かれました。一緒にゲームをしながら楽しいひと時を過ごします。

※当日は、制服を着用し8時30分までに登園してください。

○インターナシップ(職場体験)・保育体験

小高工業高等学校の学生が職場体験、原町第一中学校の学生が保育体験をします。子どもたちはお兄さん、お姉さんが来るととても喜びます。触れ合い、出会いの良い機会となればと思っています。

○起震車体験 2月9日(月) つき組 場所:園庭

体験乗車をして地震の怖さや身の安全の守り方を教えていただきます。

地震はいつ発生するかわかりません。(2020年までに宮城県沖地震が発生する確率が高いと言われています。)世界中の各地でもここ数年は大小の地震が続き、被害が報告されています。

「地震に遭遇したら」を想定し、心構えや避難方法を家庭で再確認してみましょう。

☆避難グッズを用意しましょう!

手軽に持ち出せる場所に、リュックサック等(火に燃えにくいもの)に詰め保管しておく。乳幼児がいる場合はオムツ、ミルク、着替えなど準備も必要です。リュックの中には、救急セット、非常食、ブランケット、タオル、懐中電灯、ラジオを入れておくようにしましょう。

☆車での避難は厳禁です。

徒歩や自転車で避難しましょう。
車は消防車や救急車の邪魔になります。



☆海沿い、河口付近では津波に注意しましょう。

地震が発生したらすぐに高台へ避難しましょう。

※迅速な判断が問われます。大切な命を守るように、事前の準備、身の守り方を知りましょう。

○保育参観・給食参観・食育体験 2月13日(金)

時間:9時~12時

内容:各クラスで子どもの様子や給食の様子をご覧ください。

保護者の方にも当日の給食をバイキング形式でご用意します。

また、食育体験では、味噌づくりをしますので、ぜひこの機会に参加してください。

※詳細は後日改めてご案内いたします。

○食育体験 「漁場見学」 2月24日(火) 対象:つき、ほし組

場所:相馬市 松川浦 直売センター

魚や海藻などの海産物を見学してきます。食べたことのあるものや見たことのないものなどを、いろいろ見て学びます。

また、夏に一度訪れた海にも行きます。久しぶりに訪れる冬の海はどうなっているか楽しみです。

※当日は制服を着用し8時30分までに登園してください。



○インフルエンザ・風邪に注意しましょう。

今、保育園ではインフルエンザや風邪が流行しています。手洗い、うがいの予防に心掛けて生活しましょう。

インフルエンザウイルスは冷たく乾燥した環境

を好むので、室内を適度な湿度と温度に保つと感染予防に役立ちます。

発熱や、風邪の症状がみられた時には、自己判断で薬を飲んだり、座薬を使用したりせずに早めに医師の診断を受けることをおすすめします。

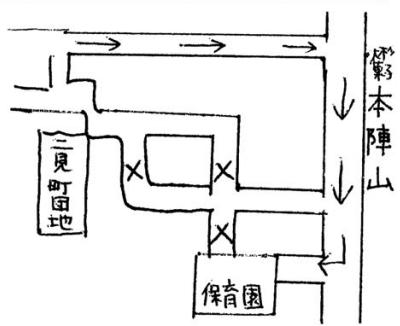
インフルエンザの診断を受けた場合は必ず園にお知らせ下さい。感染拡大防止策のため保護者の皆さんの協力をお願いします。

○送迎時のお願い

保育園駐車場では、徐行運転に心がけ事故のないようにしましょう。

住宅街の細い道路は使わず、山側道路の通行をお願いします。

また、寒さが厳しく、駐車場の路面が凍結していることがありますので注意してください。



※ 車から離れる際は必ずエンジンを切り施錠をするようにしましょう。

